Ishi Planning & Design Co.

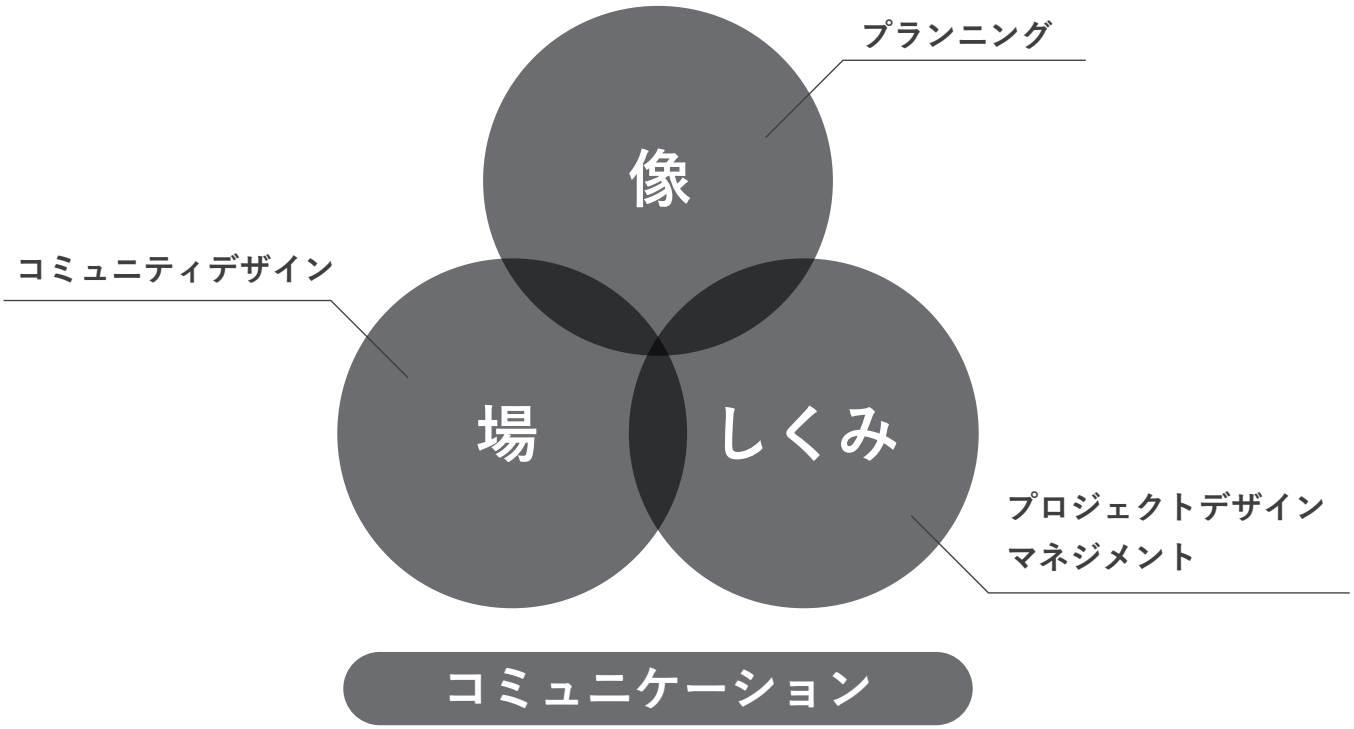
CO-CREATION WITH PEOPLE

Planning & Design

CO-CREATION WITH PEOPLE

共にまちの未来を創ります

まちづくりの未来を創る３つのデザイン



まちの目指す姿としての「像」のデザイン。

まちが持つ力を引き出す「場」のデザイン。

「像」と「場」を持続的に生み出す「しくみ」のデザイン。

まちづくりに必要な３つのデザインで、

まちと人の活動の力になりたい。

わたしたちは、そんな想いでまちづくりに取り組んでいます。

PLANNING

プランニング 像

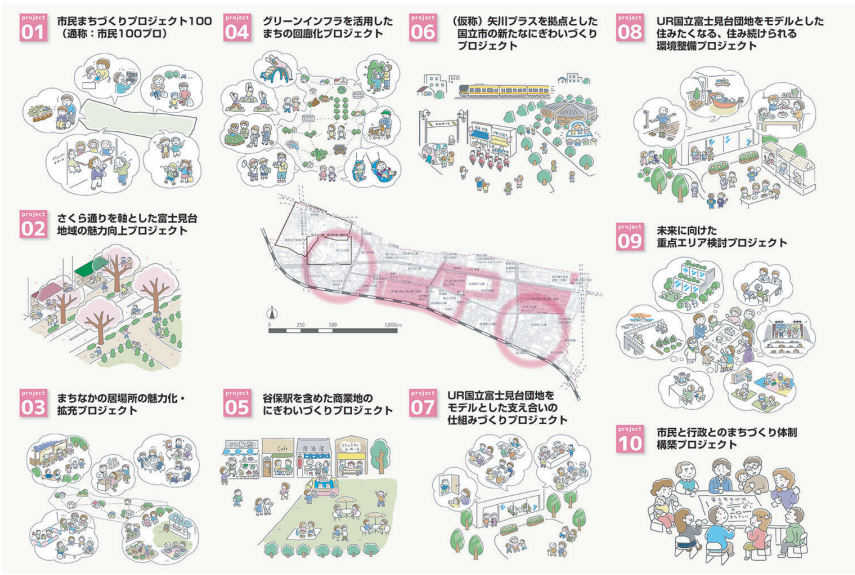
「像」を共に描き、
その実現に向けた取組の道筋を計画的に組み立てる

現地調査、統計調査、インタビュー・アンケート・ワークショップ等の成果や分析を元に、まちの資源や課題を体系的に整理します。そして、目指すまちの「像」を描き、実現に向けた取組の道筋を計画的に組み立てます。

都市計画、景観、歴史・文化、福祉、防災、防犯、観光、公共施設整備・活用等、多様な分野において、構想・計画・ガイドライン・ルール等の作成に取り組んでいます。

101 の取組と 10 の重点プロジェクトで場所の価値を継承する重点まちづくり構想

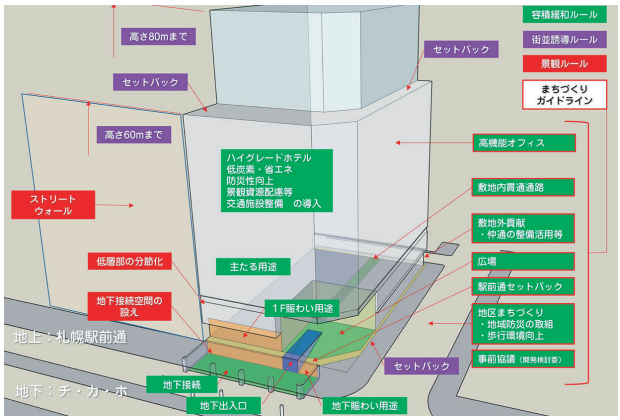
公共施設再編　団地まちづくり　地域包括ケア　場所の価値　コミュニティインフラ　ワークショップ
まちづくり協議会　専門家共同研究　重点プロジェクト　協働まちづくりの手引書　国立市



公共施設が集積し、大規模団地が立地する富士見台地域。国立市の暮らしの中核となる緑豊かで閑静な住宅地市街地です。この魅力ある環境を持続可能なものにするため、生活を支える居場所づくりや駅前商店街づくり、豊かな公共空間の有効活用、老朽化に伴う施設再生・再編、高齢化に伴う地域包括ケアの実現などが求められています。そこで、これら課題を市民・地域活動団体・市・事業者等の協働により解決していく具体的な方策をまとめた「富士見台地域重点まちづくり構想」の策定を支援しました。整備ありきのまちづくりではなく、「今ある場所の価値を継承し、まちへの愛着を力にする」をコンセプトに、市民、行政、専門家の 3 者協働による協議プロセスを経て、6 つの方針、101 のまちを良くする取組、10 の重点プロジェクトをまとめました。

札幌駅前通北街区
地区計画等の作成・運用

街並み誘導型地区計画　都市計画提案制度
緩和型土地利用計画制度　ルール運用　札幌市



地権者が自ら描いたまちづくりビジョンを実現するために、地区計画と沿道の景観形成、広場活用等を三位一体で運用するルールづくりを支援。開発案件ごとに事前協議する場（事務局：札幌駅前通まちづくり（株））も整え、運営も支援しています。

地域でつくる良好なまちなみづくりのルールと仕組み

景観　まちなみ　土地区画整理事業
まちなみモデル調整会議　商店街　草加市

土地区画整理事業によるインフラ整備にあわせて、良好なまちなみを形成し、維持していくための羅針盤となるガイドラインを作成。新築の際には、地域の協議会が建物のデザインやまちなみのルールを確認する仕組みを構築しました。

歴史的な町並みの保存と継承に向けた計画とガイドラインの作成

重要伝統的建造物群保存地区　町並み保存
ガイドライン　一番街　川越市

川越の町並み保存は、住民主体の取組と文化財行政の連携により、進められてきました。重要伝統的建造物群保存地区の選定に向けた保存計画等の策定や、その後の運用蓄積を基にしたガイドラインの制作に取り組みました。

小さなまちの未来を描くビジョンとアクションプランの作成

未来ビジョン　関係人口　dCPA　市民参加
プロジェクト　ワークショップ　若桜町

深刻な人口減少に直面した人口約 3,000 人の小さなまち、鳥取県若桜町において、目指すべきまちの将来像と、その実現に向けた、持続可能なまちづくりプロジェクトを具体的に示す「若桜町未来ビジョン」の策定を支援しました。

COMMUNITY DESIGN

コミュニティデザイン 場

「場」を共にすることで、
まちと人、活動と人、人と人がつながり、創発的取組を生み出す

関係者の思いや知恵が結集し、まちを豊かにする創発的取組が生まれるように、人が、話し合う、企画する、活動するといった各段階にふさわしい「場」をつくります。
まちを知る、地域資源や課題を整理する、計画やルールをつくる、プロジェクトを企画する、プロジェクトの実践体制をつくる、まちの空間・拠点を活用・運営するなど、目的に応じた効果的なプロセスと体制を組みながら「場」の企画・運営を担います。

南町田拠点創出まちづくりプロジェクト
まちのがっこうシリーズ

コミュニティデザイン　まちのがっこう　プレイスメイキング　公園　活用　市民参加　伐採木の活用　社会実験　参加のデザイン　まちライブラリー

南町田グランベリーパーク駅（2019 年 10 月改称）周辺の再整備を契機とした鶴間公園の改修にあわせて 3 年連続で、市民や活動団体が公園やまちで自分のやりたいことを先駆者に学び、実践してみる「まちのがっこう」シリーズを展開しました。小学生でも、初めてまちで活動する人でも、自分なりの形でまちに関われて、まちびらき後も継続的な賑わいを生み出すコミュニティの土台づくりのお手伝いをしました。

産学官民連携による「次世代郊外まちづくり」プロジェクト

郊外住宅地　田園都市　産学官民　共創
コミュニティリビング

持続的な郊外住宅地の実現を目指し、2012 年から産学官民が連携したまちづくりプロジェクトを実施しています。その中でプロジェクトのフェーズに合わせながら、多様な主体が共創する取組の支援を行なっています。

川崎市のこれからのコミュニティを考える７区縦断ワークショップ

市民創発　コミュニティ施策　希望のシナリオ
参加と協働のまちづくり　川崎市

市民創発で地域の課題解決に取り組む新たなコミュニティのしくみを、市民と考えました。その成果は「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」としてまとめられ、各区の個性を生かしたコミュニティづくりが進行中です。

KANDA for People～神田ファンと一緒につくる公共空間活用社会実験

プレイスメイキング　社会実験　参加のデザイン
プロセスメイキング　道路活用　シビックプライド

これからの神田警察通り周辺を車中心から人中心のまちに変えるため、地域の方だけでなく、神田ファンのみなさんと一緒に、車道や沿道店舗、駐車場等の公共空間を活用した社会実験を実施し、今後の公共空間活用のあり方を整理しました。

北海道の自然の中で働く魅力を伝える「北の大地のジョブサロン」

北海道　オンラインイベント　移住　漁業　林業
農業　暮らし方　働き方

北海道の農業、林業、漁業の現場でイキイキと働くゲストをお迎えして、一次産業の仕事や暮らしの魅力についてうかがい、全国各地の参加者と交流するトークイベントをオンラインで開催しています。

PROJECT DESIGN & MANAGEMENT

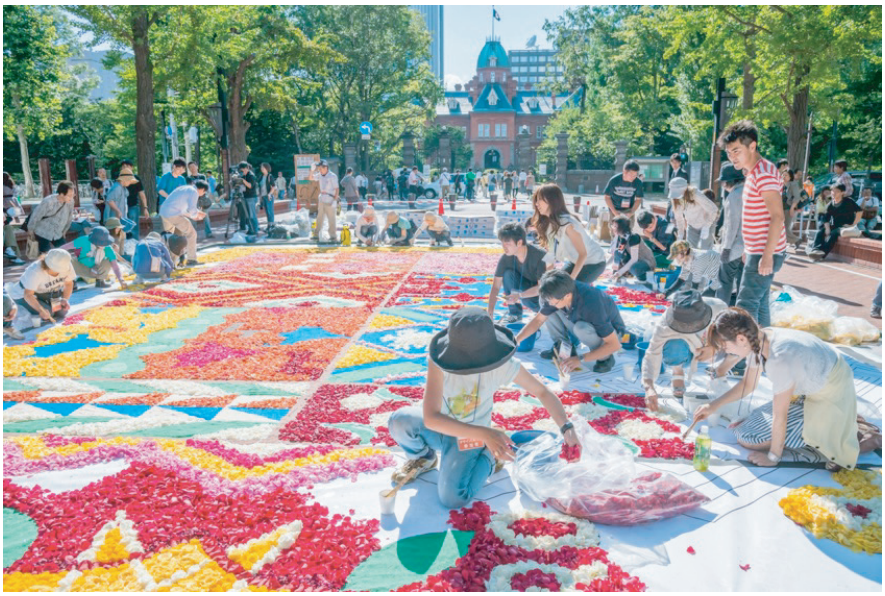
プロジェクトデザインマネジメント しくみ

「しくみ」をつくり、持続可能な事業を共創する

まちづくりの取組が持続可能な事業として、まちに根付き、次世代へ継承され、さらに魅力ある事業へと育っていく循環共創される「しくみ」づくりを目指しています。
まちづくり組織の立ち上げ、地域団体の活動支援、まちづくりや施設運営に関する事業計画検討支援、エリアマネジメントの推進支援等に取り組んでいます。

都心部のエリアマネジメントを牽引する 札幌駅前通のまちづくり

エリアマネジメント　まちづくり会社　公共空間活用　チ・カ・ホ　アカプラ　広場条例　エリアマネジメント広告
札幌駅前通まちづくり（株）　札幌市



札幌冬季オリンピックの際に地下鉄が整備され沿道の街並み形成も進んだ札幌駅前通が 40 年ぶりに再整備されるのを契機に、沿道地権者によるエリアマネジメント組織の立ち上げを支援しました。札幌駅前通まちづくり株式会社は、チ・カ・ホとアカプラ（札幌市北 3 条広場）における公共空間の管理・運営を基幹事業としながら、その収益を札幌駅前通地区の魅力向上に資する多様な自主事業の展開という形で還元しています。また、地区内企業と共に企画･実施する連携事業、札幌駅南口広場を活用したエキヒロ cafe 事業の支援、災害時にチ・カ・ホを一時滞在施設として運営するための環境整備など、エリア価値の向上につながる持続可能なエリアマネジメント手法の検討と実践に取り組んでいます。

マンションを中心とした住宅地エリアマネジメントの実現

エリアマネジメント　一般社団法人　ACTO 日吉　マンション　拠点運営

大規模複合開発によってできるマンションの住民を中心に地域住民、商業施設等とともに取り組むエリアマネジメントの体制づくりを支援しました。法人設立、事務局立ち上げ支援、イベントの企画・実施などを行いました。

約 3,500 ㎡の森を中心としたエリアマネジメント

青山　3,500 ㎡の森　気品の継承　文化の発展　エリアマネジメント　ののあおやま

北青山三丁目のまちづくり事業で創出される約 3,500 ㎡の森を中心に、青山らしい「気品の継承」と「文化の発展」をテーマとしたエリアマネジメントに取り組むために、組織と運営スキームの検討を行いました。

郊外住宅地「もみじ台」の公共資源活用と住み続けられる地域づくり

住み続けられるまち　公共資源の活用　郊外住宅地　エリアマネジメント　もみじ台　札幌市

札幌市が整備した郊外住宅地「もみじ台」の集会施設を、民間事業者が運営し、利益の一部を地域貢献事業に活用しています。多世代が住み続けられる地域をめざし、地域の課題をふまえた講座や体験の実施、情報発信等の支援を行っています。

地域による空き家活用の先行モデルづくりとノウハウの横展開

空き家活用　空き家の見守り　郊外住宅地　モデル事業　マッチング制度　川崎市

川崎市内の郊外住宅地において、町会による空き家を活用した地域の居場所づくりを支援しました。そのノウハウの横展開を図る手引書として「町内会・自治会など地域による空き家の見守りと活用事例BOOK」をまとめました。

COMMUNICATION

コミュニケーション

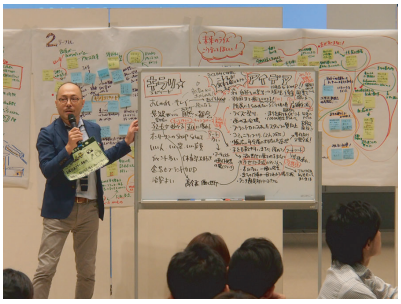
「像」「場」「しくみ」への共感や応援の輪を広げる

描かれた「像」、企画された「場」、検討された「しくみ」は、多くの人に伝わることで、共感や応援の輪が広がり、それが原動力となり、実現に一歩ずつ近づいていきます。そのために、わかりやすいデザインや情報発信、効果的な理解・学び・体験ができる機会の提供に力を入れています。

広報等の編集・デザイン、イラストや CG の制作、WEB や SNS を活用した情報発信、フォーラム・セミナーの企画・運営、イベント・オープンハウス・展示会の企画・運営、多様なワークショッププログラムの開発・運営等に取り組んでいます。

複合施設「二子玉川ライズ」のワーカーと考える タウンマネジメントの未来

ワークショップ　100 人会議　二子玉川ライズ　タウンマネジメント　エリアマネジメント　アイデア 100 本ノック　オフィスワーカー　交流会



広場を中心としたブランディング、一体的な管理・運営などのタウンマネジメントを展開している二子玉川ライズ。開業からの 5 年間のタウンマネジメント活動を振り返るとともに、将来像からのバックキャスティングにより、中長期的なタウンマネジメント戦略の立案を行いました。検討過程では、二子玉川ライズで働く若手オフィスワーカー約 80 名との「キラリと光る未来のライズ アイデア 100 本ノック＆交流会」を開催し、施設全体のチームアップとともに、タウンマネジメントをより魅力的にするアイデア出し合う大規模ワークショップを実施し、その成果を活かした戦略づくりを行いました。

渋谷の未来像を描く

まちづくりマスタープラン　像を描く
イラスト　スクランブル交差点
渋谷民　渋谷区

間違い探しで楽しく学ぶ UD

ユニバーサルデザイン　バリアフリー
福祉のまちづくり　地域福祉
間違い探し　パンフレット　板橋区

農産物のブランディング

ネギマッチョ　ネギ人生産組合
農業組合　農産物
ブランディング　豊岡市

子どもと描く雲のまち

まちの模型　コミュニティカフェ
子ども　自由な造形　くもプラーザ
仮想都市

参加できるまちづくり展覧会

武蔵野景観マップ展　参加型展示
オープンワークショップ
武蔵野プレイス　武蔵野市

親子で学ぶ「こども防災絵本」

防災　減災　絵本　大地震
避難　自助　共助　普及啓発
ダイジシーン　川崎市

まちのキャラクターデザイン

ゆるくないキャラ　宮前兄妹
キャラクターデザイン　メロー
コスミン　川崎市宮前区

コロナ禍の新しい参加の場

ハイブリッドワークショップ
新しい生活様式　参加の場のデザイン
オンラインワークショップ　川崎市

まちづくりのコンセプトブック

コンセプトブック　機能再編
絵本　動物　多様性　まちづくり
川崎市川崎区

会社概要 ABOUT US

名　称　株式会社石塚計画デザイン事務所
資本金　1,000 万円
所在地　***Sapporo office***（本社）
〒060-0002
札幌市中央区北 2 条西 2 丁目 26　道特会館 4 F
TEL:011-251-7573　FAX:011-251-7574
Tokyo office
〒150-0045
東京都渋谷区神泉町 20-24 BRICKS 7 F
TEL:03-3461-5120　FAX:03-3461-5144

業務内容
・住民の意見を反映した構想、計画の策定
・住民とともに考える地区計画などによる地区まちづくり
・住民とともにつくる景観まちづくり
・地域固有の歴史や文化の継承
・小さな町や村の資源を活かし地域を元気に
・コミュニティの拠点づくりとエリアマネジメント
・住民自治や住民活動の支援による地域づくり
・コミュニケーションデザイン
・ファシリテーション、コミュニケーションデザイン研修

沿　革
昭和 59 年 4 月 11 日　設立
平成　3 年 9 月　1 日　東京事務所設置
平成 14 年 4 月 30 日　株式会社柳田石塚建築計画事務所より社名変更

登　録
建設コンサルタント　登録番号・部門 : 建 30 第 9178 号　都市計画及び地方計画部門
一級建築士事務所　登録番号：北海道知事登録（石）第 6636 号

私たちのチーム OUR TEAM

代表取締役（共同代表）
野渕 幹生（技術士 －建設部門 都市及び地方計画－、再開発プランナー）　・　千葉 晋也　・　安富 啓

スタッフ
相澤 くるみ　・　吉川 真珠美　・　蔵田 恵（一級建築士／管理建築士）　・　後藤 由紀　・　小林 春美
佐藤 宣章　・　濱本 智子　・　三宅 紗葉子　・　村合 瑛　・　牟禮 菜子　・　若島 慎兵

顧問
石塚 雅明（一級建築士、技術士 – 建設部門 都市及び地方計画 –）

主な取引先 CLIENTS

板橋区、小田原市、柏市、葛飾区、川越市、川崎市、北区、国立市、桜川市、札幌市、七戸町、世田谷区、草加市、東京都、栃木市、苫小牧市、練馬区、八王子市、北海道、町田市、三鷹市、南房総市、武蔵野市、大和市、横手市、横浜市、若桜町（五十音順）

学校法人工学院大学、学校法人昭和大学、株式会社建設技術研究所、株式会社ジェイアール東日本都市開発、株式会社竹中工務店、株式会社トーニチコンサルタント、株式会社中川町地域開発振興公社、株式会社日建設計総合研究所、株式会社三菱総合研究所、株式会社ランドスケープ・プラス、株式会社 UR リンケージ、株式会社リクルート、川崎市住宅供給公社、倶知安商工会議所、昭和株式会社、大和ハウス工業株式会社、東急株式会社、東京建物株式会社、公益財団法人せたがや文化財団、東京都公立大学法人東京都立大学、独立行政法人都市再生機構、野村不動産株式会社、野村不動産ホールディングス株式会社、三井不動産株式会社（五十音順）